

## 平成31年度からの地域自立支援協議会の方向性について

今後の地域自立支援協議会の運営については、関係者が共同して地域の障がい福祉に関する課題を協議する場としての役割を果たすため、事例から地域課題を抽出できる仕組みに変更します。

具体的には、地域ごとに事例検討会を行い、事例に関わる課題を検討し、運営委員会に上げていきます。運営委員会では、その課題を共有し、必要に応じて、専門部会を発足させ、協議を依頼します。専門部会で協議した内容は、運営委員会に報告し、全体会に報告していきます。

